

第35回高等部 卒業式 第37回小学部・中学部

3月7日(金)に、「第35回高等部卒業証書授与式」を、そして、3月14日(金)には、「第37回小学部・中学部卒業証書授与式」を行いました。

はまゆう支援学校を卒業する高等部の37名(男子23名・女子14名)は、在校生や保護者、職員、来賓の方々等たくさんの関係者が見守る中、壇上を堂々と歩き、学校長から卒業証書を受け取りました。

送る言葉・別れの言葉では「友達の絆」と題して、はまゆう支援学校での思い出を振り返り、卒業生一人ひとりがこれからの豊富を語りました。在校生からも「ありがとうございました。頑張ってください。」とエールがあり、最後には全員で「旅立ちの日に」を合唱し、前途を祝しました。

37名の進路先は、進学1名、就職5名、福祉サービス利用31名(自立訓練13名、就労移行4名、就労継続A型3名、就労継続B型3名、生活介護2名、施設入所6名)となっています。



小学部・中学部の卒業式は、送る言葉・別れの言葉で「きぼうのみちへ」と題して、思い出をつづりました。

小学部卒業生の9名(男子8名・女子1名)は、本校中学部に8名、和歌山ろう学校中学部に1名が進学します。中学部卒業生の14名(男子14名)は、本校高等部に13名、南紀支援学校高等部に1名進学します。

卒業生の皆さんの、新たな環境のもとでの更なる成長を期待しています。

共同製作(中学部)

みんなで富士山を描きました!

中学部の美術Eグループは、1年生2人、2年生1人、3年生2人の5人で学習しています。粘土を使ってのゆるキャラづくりやクレイアニメ制作などの造形活動、クレパスを使っての自由画、鉛筆デッサンなど年間を通して取り組んできました。

このたび、これまでの学習成果を発揮する場として、5人全員による壁画の共同制作を行いました。何を描くか5人で話し合い、富士山を描くことになりました。早速、インターネットで富士山の画像を検索し、一人ひとりが気に入った構図で描きました。できあがった5種類の富士山をみんなで品評して、協同作品とする原画を1枚選びました。

まずは色づくり。赤・青・黄の三色のペンキを混ぜ、理想の色に近づけていきます。ダイナミックな描き方の生徒、縁を慎重に塗る生徒など様々ですが、1年間一緒に学習してきた仲間なので、お互いを尊重しながら作業を進めることができました。またどの部分を描くかも確認しながら描くこともできました。



このような関わりの機会を持てるのが共同作品のいいところです。できあがった作品は校門に飾っています。本校へお越しの際はぜひご覧ください。

4月の予定

- ◇ 4日(金) 退任・離任式 9:30開式
- ◇ 8日(火) 平成26年度始業式
- ◇ 9日(水) 平成26年度 小学部・中学部・高等部入学式 10:00開式
- ◇ 18日(金) 参観日 育友会総会